

# 令和6年度予算案のあらまし

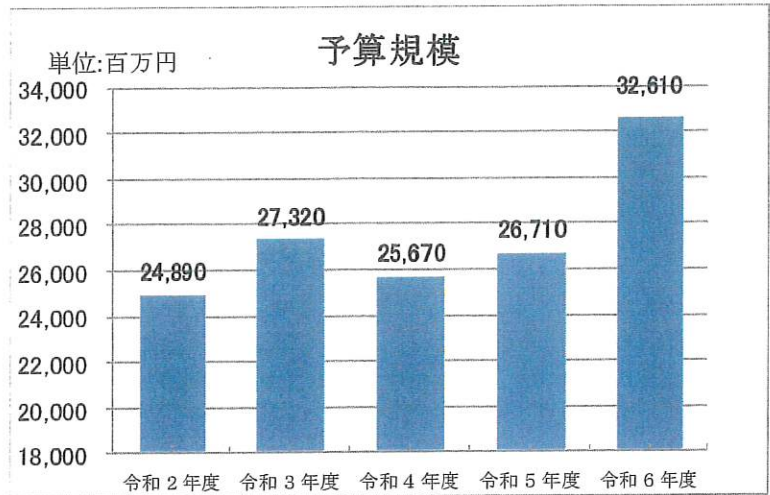


天 理 市

# 『令和6年度予算案』

◎一般会計予算 32,610 百万円  
 (対前年度比 5,900 百万円、22.1%増)

◎全会計予算合計 53,158 百万円  
 (対前年度比 5,902 百万円、12.5%増)



## 一般会計 歳入

[主な歳入の状況]

### ①市税

市民税については、個人・法人ともに増加したことにより、前年度当初予算より141百万円(4.9%)の増加。固定資産税については、評価替えの影響により、44百万円(1.2%)の減少を見込んでいる。市税全体では、1億10百万円(1.5%)の増加。

### ②地方交付税

前年度と比較してほぼ横ばいの9百万円(0.1%)の増加で推移している。

### ③国庫支出金

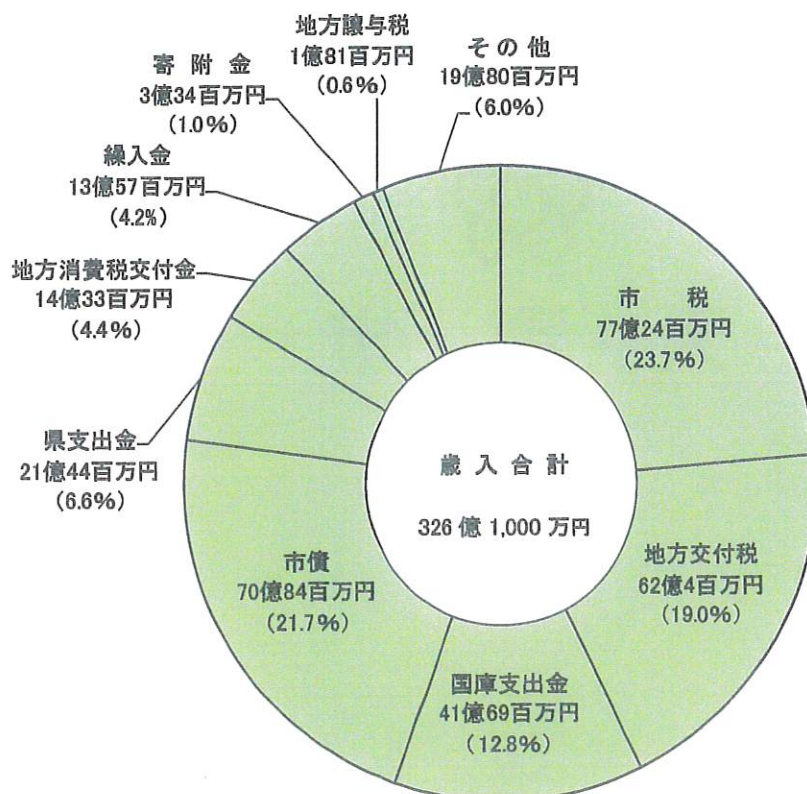
生活保護負担金等が減少する一方で、デジタル基盤改革支援補助金や児童手当負担金が増加している。前年度と比較し2億63百万円(6.7%)増加している。

### ④市債

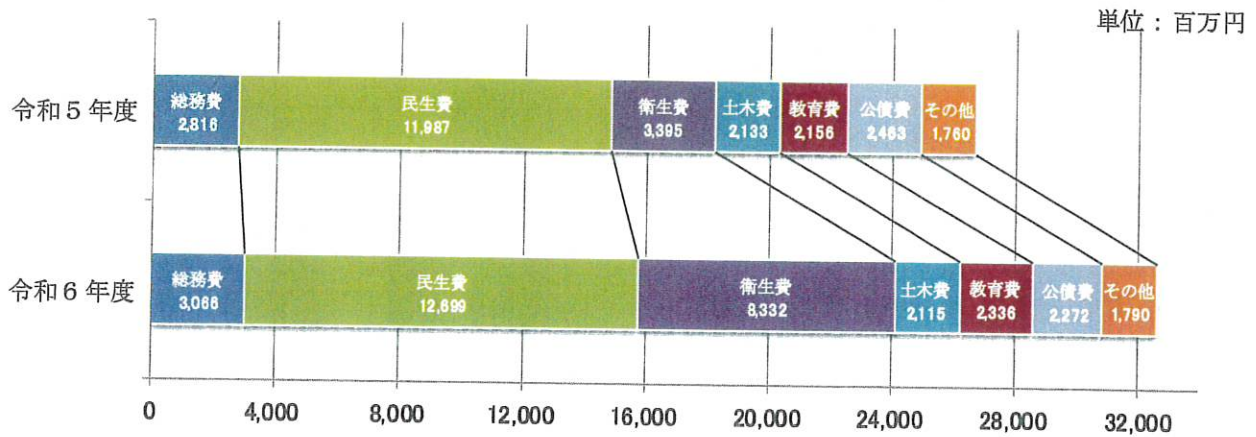
新クリーンセンター、(仮称)樺本北こども園、(仮称)天理市清掃管理事務所にかかる整備事業債等が増加したことにより、前年度と比較し48億65百万円(219.2%)の増加。

### ⑤繰入金

財政調整基金の繰入金の増加により、前年度と比較し6億95百万円(105.1%)の増加。



# 一般会計 歳出



## 【主な目的別歳出の状況】

### ①民生費

民生費の予算額は126億99百万円で、前年度と比べ7億13百万円(5.9%)増加しており、歳出全体の38.9%を占めている。内訳は、社会福祉費(障害者福祉、老人福祉等)が54億22百万円、児童福祉費が61億52百万円、生活保護費が11億25百万円等となっている。

【主な増減】(仮称)樺本北こども園建設工事費の増加、児童手当の増加、生活保護扶助事業の減少

### ②衛生費

衛生費の予算額は83億32百万円で、前年度と比較し49億37百万円(145.4%)増加しており、歳出全体の25.6%を占めている。内訳は、保健衛生費が6億45百万円、清掃費が76億87百万円となっている。

【主な増減】(仮称)天理市清掃管理事務所等建設工事費、山辺・県北西部広域環境衛生組合分担金の増加、山辺広域一般廃棄物第2最終処分地閉鎖工事費の皆減

### ③総務費

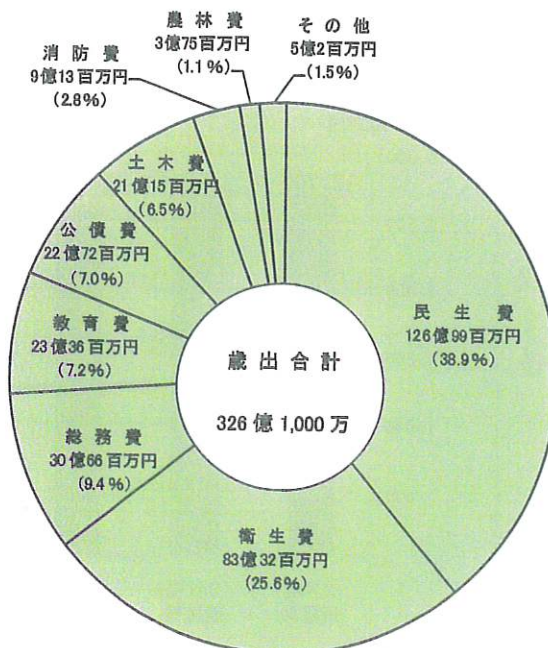
総務費の予算額は30億66百万円で、前年度と比較し2億50百万円(8.9%)増加しており、歳出全体の9.4%を占めている。内訳は、総務管理費が25億78百万円、徴税費が2億25百万円、戸籍住民基本台帳費が2億5百万円等となっている。

【主な増減】マイナンバーカード交付事業の減少、標準化システムへの移行に係る業務委託料の皆増

### ④教育費

教育費の予算額は23億36百万円で、前年度と比較し1億79百万円(8.3%)増加しており、歳出全体の7.2%を占めている。内訳は、小学校費が4億3百万円、中学校費が2億3百万円、幼稚園費が4億97百万円、保健体育費(学校給食費)が4億31百万円等となっている。

【主な増減】各小中学校改修工事に係る増加



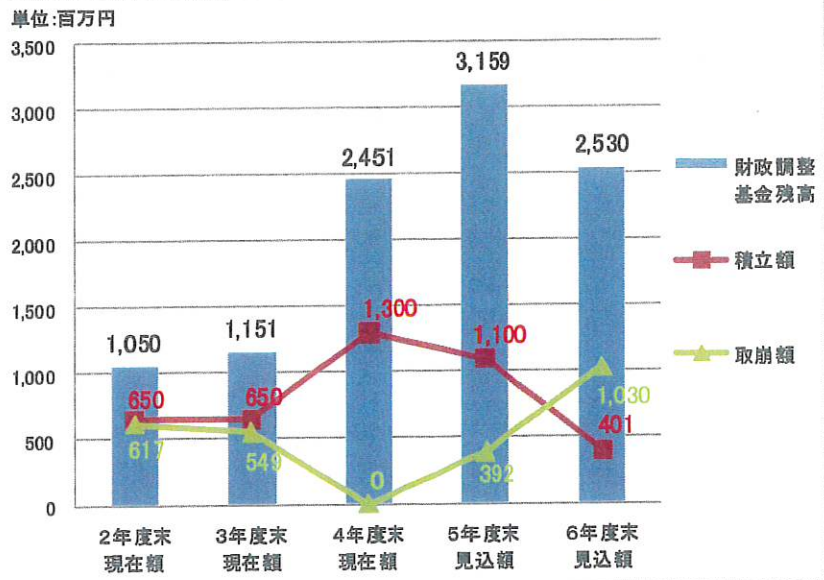
# 財政調整基金と市債

## 財政調整基金

令和6年度財政調整基金の取崩額は10億30百万円となり、前年度当初予算を6億20百万円上回ることとなった。令和6年度末財政調整基金の残高見込額は、25億30百万円で推移するものと見込む。

(令和5年度取崩額)

当初予算 4億10百万円

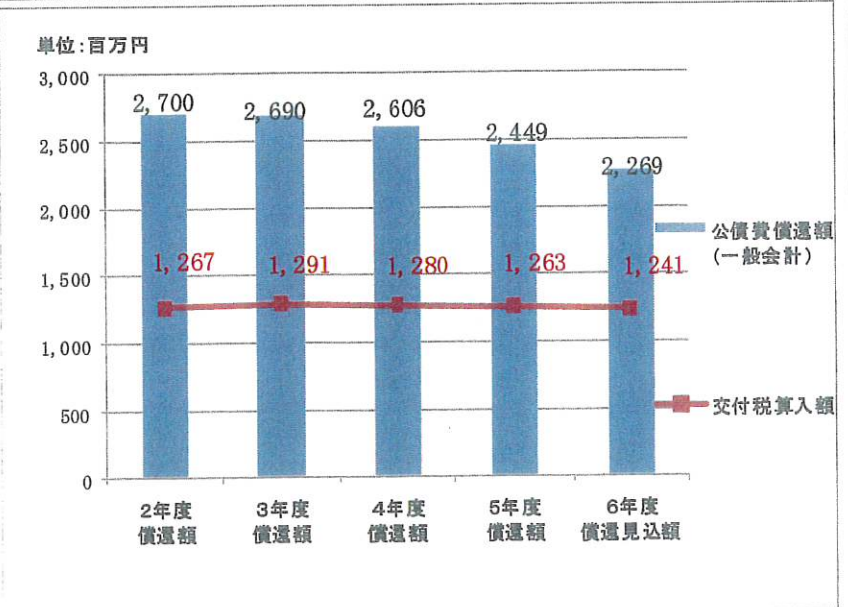
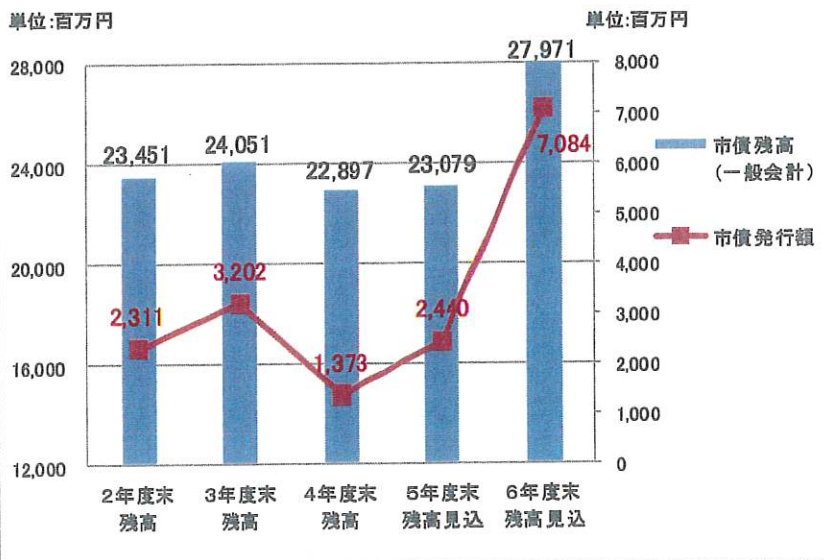


## 市債

令和5年度市債発行額は、70億84百万円となり、前年度当初予算を48億65百万円上回ることとなった。(仮称)樺本北こども園建設工事費や(仮称)天理市清掃管理事務所等建設工事費、新クリーンセンターの建設分担金に対する建設事業債が増加することが主な原因である。

令和6年度末の市債残高は、279億71百万円(前年度比48億92百万円増)で推移するものと見込む。

令和6年度市債償還額は22億69百万円(前年度比1億80百万円減)となる見込みである。そのうち12億41百万円分(54.7%)については地方交付税により措置される予定である。



**五つの柱** 「教育・子育て」、「福祉」、「安全・安心」、「行政サービス」および「賑わい」の五つを基本目標として、それぞれの施策に重点化した予算編成を行いました。

【新規】…新規事業 【拡充】…拡充事業

R6当初予算額

I 地域と共に、一人ひとりの豊かな未来を育む「教育・子育て」の充実	
・認定こども園施設整備事業	830,396千円
・小学校整備事業	13,981千円
・中学校整備事業	34,056千円
・子どもの居場所支援事業【新規】	10,210千円
・私立保育所等運営費助成	113,014千円
・子育て支援事業	6,489千円
・放課後児童健全育成事業の充実（学童保育の実施 他）	166,944千円
・児童手当の支給【拡充】	1,226,800千円
・子ども医療費助成【拡充】	182,499千円
・子どものための教育・保育給付事業	1,046,620千円
・子育て応援・相談センター～ほっとステーション～運営事業【新規】	14,407千円
・みんなの学校プロジェクト推進に向けたセキュリティ向上事業【新規】	18,810千円
II 誰もが地域で安心して健やかに暮らせる「福祉」の充実	
・障害者介護・訓練等給付費	1,820,084千円
・義肢、車椅子、補聴器等補装具給付費	22,000千円
・腎臓透析、心臓手術等更生医療給付費	81,690千円
・地域生活支援事業	100,435千円
・心身障害者医療費助成	74,040千円
・地域支え合い事業	1,802千円
・重度心身障害老人等医療費助成	49,020千円
・妊婦一般健康診査費用助成（HTLV・性感染症検査 他）	42,575千円
・予防接種、感染症予防事業の実施	226,845千円
・特定健診、肝炎検診、各種がん検診等の実施及びがん受診率向上対策	39,534千円
・認知症対策推進事業【拡充】	1,640千円
III 市民の命と暮らしを守る「安全・安心」のまちづくりの実現	
・山辺・県北西部広域環境衛生組合整備負担金	5,990,560千円
・（仮称）天理市清掃管理事務所等建設工事	570,575千円
・地域情報共有化システム整備事業【新規】	37,582千円
・トイレトレーラー導入事業【新規】	27,962千円
・チョイソコてんり運行事業【新規】	66,765千円
・防犯灯LED化事業	16,136千円
・防犯電話購入費補助事業	300千円
・防犯カメラ設置補助	900千円
・宅地耐震化推進事業	13,695千円
・Jアラート受信機用CSアンテナ設置・配線事業【新規】	1,595千円
・非常備消防事業	44,878千円
IV 人口減少社会に適応した持続可能な「行政サービス」の実現	
・システム標準化事業【新規】	184,382千円
・ガバメントクラウド接続事業【新規】	15,491千円
・スマート自治体推進事業	19,711千円
・地方創生デジタル専門人材派遣事業	5,600千円
・マイナンバーカード交付推進事業	11,454千円
・窓口証明書発行業務におけるコンビニ交付サービス活用事業【新規】	6,870千円
・ごみ持ち込み予約システム導入事業【新規】	12,378千円
V 活力ある地域社会に向けた「賑わい」の創造	
・大和高原「福住村」プロジェクト負担金事業	9,500千円
・地域通貨活用促進事業	42,708千円
・芸術・文化振興イベントの開催	6,611千円
・天理市スポーツツーリズム推進事業	3,000千円
・有機栽培支援事業【拡充】	8,000千円
・地域経済活性化事業補助金（おてつたび）	1,401千円
・産・学・官連携人材育成事業（農業）【新規】	4,000千円
・産業・農業の振興事業【新規】	3,300千円
・産・学・官連携人材育成事業（観光）【新規】	7,000千円

# 人口減少社会適応都市宣言

**政**府は、2023年6月に「こども未来戦略方針」を策定するなど、少子化・人口減少対策により一層取り組んでいます。当市でも、昨年生まれた382人が就学する5年後には、本市小学校の生徒数は平成元年の4,100人から4割減の2,300人となり、令和10年代には2,000人を下回ることが見込まれ、『**超**少子高齢化・人口減少』問題として早急に対策を講じる必要があります。令和6年度においては、以下のような事業を予定しています。

## 地域と共に、一人ひとりの豊かな未来を育む「教育・子育て」の充実

### ○みんなの学校プロジェクト(学校3部制の導入)

本市では、早急な学校の統廃合によらず、天理らしい学びの場を守り、地域の子どもを地域のみんで育て支えあうことを目指します。今後は、市内各小学校を地域連携型小規模校として、公民館活動を学校施設内で行うなど学校教育と社会教育の複合施設を目指して、活用を進めていきます。そのうえで「学校教育の時間帯」を1部、「放課後の時間」を2部、夜間は「地域の多様な活動の場」の3部と位置づける学校3部制を導入します。

令和6年度においては、プロジェクトの推進に伴い、児童の安全を確保し、セキュリティの向上を図るため、各小学校にICカードキーの設置を予定しております。また、最も築年数が経過し、長寿命化が不適と判断された山の辺小学校について、みんなの学校プロジェクトの推進、大規模災害時の避難所としての活用を考慮しながら整備を検討することを予定しております。

□ICカードキーの設置	令和6年度事業費	18,810千円
□小学校整備発注支援業務委託料	令和6年度事業費	8,030千円

### ○子育て応援・相談センター

#### ～ほっとステーション～運営事業

教員・保育士等は、子どもたちを支える存在として非常に重要です。

現在、日常的に保護者からの相談業務の対応に追われ、負担が大きくなっている教員・保育士等をサポートするため、『子育て応援・相談センター～ほっとステーション～』を開設し、教員・保育士等の働き方改革を目指します。

専用窓口を開設し、保護者からの子育てや教育に関する相談や要望に一元的に対応することで、教員・保育士等の時間的、精神的余裕を確保し、本市の「教育及び保育の質」の向上につなげます。

令和6年度事業費	14,407千円
----------	----------

教員アンケート結果から明らかになった 現状を解決し…  
教員・保育者が心にゆとりをもち 子どもに十分に向き合うことができるようになるための…

#### 子育て応援・相談センター ～ほっとステーション～



## ○児童手当の拡充/子ども医療費助成/保育料第2子無償化民間保育所運営費補助金

### □児童手当の拡充

政府による「こども未来戦略」の策定や種々の法改正を受けて、所得制限の撤廃、第3子以降の支給額を3万円に増額、高校生年代までの支給期間の延長などの拡充を令和6年10月分から実施する予定です。



### □子ども医療費助成

令和5年度から医療費助成の対象を高校生にまで拡大し、子どもたちの健康の保持や福祉の増進を図ってまいりました。

令和6年度は、未就学児のみに適用していた現物給付方式を高校生世代まで拡大し、全ての子どもたちが一部負担金のみを支払うだけで受診できるように変更し、より利用しやすい制度とします。

また、未就学児については、一部負担金の無償化を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

※ひとり親家庭等医療費助成、心身障害者医療費助成についても同様の拡充を行います。

### □保育料第2子無償化

本市では、これまでも国の基準に基づき、0歳児から2歳児の第2子目の保育料を半額としていましたが、今回、少子化対策・子育て政策の推進の観点から、市独自の施策として、2人以上のお子さんが保育所等に同時に入所している場合の第2子目の保育料を無償化します。

### □民間保育所運営費補助金

子育て政策を推進するためには、子育て世帯をサポートする、保育士の方が働きやすい環境をつくることもまた重要な課題です。

本市では、これまでも民間保育所等に対して、常勤職員一人あたり1ヶ月3,500円の補助を行い、処遇の改善を図ってまいりました。

令和6年度からは、常勤保育士への補助の額を一人あたり20,000円に増額し、更に保育士の処遇改善・離職の防止を図り、より子どもを育てやすい環境を醸成してまいります。なお、保育士以外の常勤職員については、引き続き月額3,500円を補助していきます。

□児童手当	令和6年度事業費	1,226,800千円
□子ども医療費助成	令和6年度事業費	182,499千円
□保育料第2子無償化	令和6年度事業費	39,648千円
□民間保育所運営費補助金	令和6年度事業費	113,014千円

## AI デマンド交通サービス「チョイソコてんり」の導入・推進

本市ではこれまでも鉄道・路線バスのサービスが行き届いていない公共交通の空白地をカバーするためコミュニティバス『いちよう号』、デマンド型乗合タクシー『ぎんなん号』を運行してきましたが、希望の時間に乗車しにくい、乗客がいない場合も運行しなくてはならないなどの課題がありました。この課題を克服し、利便性を向上させるため、奈良トヨタグループと協定を締結した上、AIによる予約・配車等を可能とした新たな交通サービス「チョイソコてんり」の実証実験を令和5年12月に実施しました。



今回、利用者より本格導入を望む声が多くあったことから、令和6年度よりデジタル田園都市国家構想交付金を活用して「チョイソコてんり」の本格運行を開始します。

きめ細かな公共交通網を構築して免許を返納した高齢の方も安心して積極的に社会に参画できるような、生きがいを持てる地域づくりの実現を目指します。

令和6年度事業費 66,765千円

行きたいときに

行きたいところへ

チョイソコは皆様の外出を応援する新しい交通手段です。

ちょっと  
遅い…

荷物が  
重い…

歩くのが  
大変…

こんなとき「チョイソコてんり」が便利です！

チョイソコてんり 概要

●住宅地停留所から目的地停留所までの乗り合い送迎サービスです。  
 ●ご利用には事前の会員登録と乗車申し込みが必要です。  
 ●交通事情や他のお客様の乗り合いなどにより、到着時間が前後することがあります。  
 ●車が到着した際にお客様が不在の場合、お待ちできないことがあります。  
 ●状況によりご希望に添えない場合もありますので早めの乗車申し込みをお願いします。  
 ●変更・キャンセルの場合も、お電話で連絡をお願いします。インターネットでの変更・キャンセルも可能です。キャンセル料はかかりません。



## 広域塵芥処理施設整備事業

### ○新クリーンセンター施設建設事業

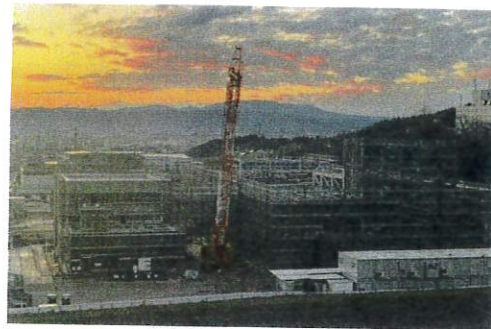
奈良県下 10 市町村で構成される山辺・県北西部広域環境衛生組合では、令和 3 年度から令和 7 年度にかけてごみ焼却施設（エネルギー回収型廃棄物処理施設）及び粗大・リサイクル施設（マテリアルリサイクル推進施設）の建設を進めています。地域振興にも寄与する施設として令和 7 年 5 月に稼働するべく、両施設ともに令和 5 年度より本格的な工事を進めており、令和 6 年度には内部の設備を設置する予定となっております。

令和 6 年度天理市負担金 5,990,560 千円

□ 工事が進む両施設



エネルギー回収型廃棄物処理施設



マテリアルリサイクル推進施設

### ○（仮称）天理市清掃管理事務所等建設事業

新クリーンセンターの整備に伴い、現在天理市環境クリーンセンターで行っている業務のうち、ごみの焼却及びリサイクル処理等については山辺・県北西部広域環境衛生組合に業務を移管しますが、ごみの収集作業及び受入れ検査は引き続き市の業務として残ります。これら市業務を行うため、新しく建設されるマテリアルリサイクル推進施設に隣接して（仮称）天理市清掃管理事務所を整備し、機能移転を行います。

清掃管理事務所はパッカー車等の車庫、収集作業員の詰所、市管理事務所等で構成されており、新クリーンセンターが稼働を予定している令和 7 年 5 月に同時開業できるよう、令和 5 年度から建設工事を行っております。

令和 6 年度事業費 570,575 千円

（令和 5・6 年度事業費総額 967,865 千円）

## 産・官・学連携人材育成事業

天理駅前広場を観光・農業振興に向けた人材育成の拠点とするため、天理大学と同大学が連携協定を結ぶ株式会社モンベルと連携し、「学び」「実践」「ビジネス展開」を切れ目なく行うことのできる人材育成の場を作ります。

天理駅南団体待合所において、これまでの市民交流の場としての機能を維持しつつ、「天理大学サテライトキャンパス」を開校し、新設の観光・農業に関する講義を行い、リカレント教育として一般の方が受講できる制度も始まる予定です。また、大学・参考館などのPR・情報発信を行う「天理大学サテライトキャンパス事務室」も設置される予定です。

天理駅前広場では、天理大学と株式会社モンベルとが共同で事業展開するアウトドアショップや、地場産品を使ったカフェがオープン予定です。

サテライトキャンパスで学ぶ学生や市民が天理市の新たな魅力の発掘・発信や、新商品開発・販路拡大を行い、観光と農業が一体となった新たなコンテンツを創出していくことで、将来に渡って持続可能な観光・農業振興を目指します。

令和6年度事業費 14,300千円



## 市制 70 周年記念事業

天理市が昭和 29 年に発足して以来、令和 6 年 4 月 1 日で 70 年を迎えることとなります。節目の年にあたり、市制 70 周年記念事業を開催することとなりました。

4 月には、公開生放送番組『NHK のど自慢』を天理市民会館で開催。全国放送の音楽番組の実施により、出場者が自慢の持ち歌を披露し、応援者、観覧者と一緒に大いに盛り上がりとともに、本市を全国に PR していきます。



5 月には、『市制 70 周年記念式典』を開催します。同時開催として、天理市 PR 大使のクラリネット&サクソ奏者 辻本 美博氏プロデュースによる音楽イベント『CoFuFun FES. ~未来ステージ~』が開催されます。“これから羽ばたこうとする人たちが挑戦できる、輝けるステージと一緒に作りたい”との思いから市内の中学生とともにステージを作り上げます。

1 月 1 日に能登半島にて最大震度 7 の地震が発生し、多くの方が犠牲になりました。当市も、被災地に職員を派遣するなど、一日も早い復旧、復興に協力しております。

このような危難に備え一層の災害対策の取組みを進めていく必要性を認識しております。

今回の地震でも、水道インフラが破壊されたことなどにより、トイレが利用できず、衛生状況が悪化する事態となっております。

70 周年記念事業として、トイレトレーラーの導入を予定しております。



- |                                |            |           |
|--------------------------------|------------|-----------|
| □『NHK のど自慢』、『市制 70 周年記念式典』の開催  | 令和 6 年度事業費 | 644 千円    |
| □文化振興事業『CoFuFun FES. ~未来ステージ~』 | 令和 6 年度事業費 | 1,400 千円  |
| □トイレトレーラー導入事業                  | 令和 6 年度事業費 | 27,962 千円 |

